

2.環境構築

作成者:小笠原

1. Node.js とは

Node.js を使用すれば、本来フロント側で使用する javascript を使ってサーバーサイドで動かすことができる。フロント側もサーバーサイトも Javascript の知識があれば書けるので効率が良くなる。

2. Node.js をインストールするバージョンで気を付けるポイント

Node.js には複数バージョンがあり、安定版の最新をいれる際に最新でもパッケージ側がそれに対応しているかは不明の為、場合によってはバージョンが合わないことによる動作不良が起こる可能性がある。

3. Node Package Manager とは

npmの正式名称。Node.js のパッケージを管理するためのコマンドラインインターフェース(CLI) であり、パッケージを作成したり、NPM 上のパッケージをローカルにインストールしたり、自分のパッケージを NPM に公開したりと、Node.js の開発に欠かせないツールである。Node.js をインストールすると自動的に npm もインストールされる。

4. package.json とは

package.json はインストールしたパッケージを記載、開発時に実行するスクリプトを記載するもの。

5. package-lock.json とは

バージョン情報を厳密に管理するもの。複数人で開発する時、package-lock.json を用意しておくでインストール時、このファイルに記載されているバージョンにしたがってインストールするので、開発する全員のバージョンの統一性できる。

また、一度削除したパッケージでもここに記載されていればインストールした時に以前と同じバージョンをインストールできる。

6. npm install パッケージ名を実行する際気にしなければならないことが 3 つあります。公式ドキュメントで実際にパッケージ名を調べて確認するなどして上げてください。

①今回のように「mkdir gulp_practice」でインストール際のフォルダを作ったように、どこのフォルダにインストールされてファイルが作成されるかわかるようにしておくこと。

②グローバルインストールとローカルインストールがある。

【ローカルインストール】

- ・npm install package
- ・npm install -Dpackage

【グローバルインストール】

- ・npm install -gpackage

グローバルの方でインストールした場合、nodebrew など複数の Node.js のバージョンを管理している場合は、それぞれのバージョンで npm install -g <package> したパッケージが、それぞれ別のものとして管理され、開発に影響を及ぼす場合があるので、グローバルは非推奨。

③インストールするバージョンをそろえる。

※パッケージ名の後に @ を付けてバージョンを指定してインストールすることもできます。

7. 今回作業してできたファイルの中で 1 つ Git 管理の不要なものがあります。それは何か、なぜそれが不要なのか理由も書いてください。

node_modules のフォルダ内のファイルすべて。npm インストールで自動作成される為。